

丹篠監公表第 1 号  
令和 5 年 1 月 2 6 日

丹波篠山市監査委員 畑 利 清

丹波篠山市監査委員 隅 田 雅 春

令和 4 年度 定期監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項及び丹波篠山市監査基準第 4 条第 2 項の規定により、定期監査を実施したので結果を公表する。

記

〔監査対象〕	農都創造部
	観光交流部
	まちづくり部
	社会教育部
	農業委員会事務局

令和4年度

定期監査報告書

令和5年1月

丹波篠山市監査委員

## 1. 監査の種別

定期監査（地方自治法第199条第4項による監査）

- ・財務監査及び行政監査（地方自治法第199条第1項及び第2項）

丹波篠山市監査基準第4条第2項の規定に基づく監査

## 2. 監査の対象及び範囲

	部	課	期間
前期	農都創造部	農都政策課、農都整備課、森づくり課	令和4年4月1日～ 8月31日までの執行 事務
	観光交流部	商工観光課	
	教育委員会 社会教育部	社会教育課、文化財課、中央図書館、 田園交響ホール	
後期	まちづくり部	地域整備課、地域計画課	令和4年4月1日～ 9月30日までの執行 事務
	農業委員会事務局	—	

※対象期間について、必要に応じて過年度に遡ることもある

## 3. 監査の期間

令和4年9月7日から令和5年1月26日

### ■前期調査(令和4年9月～11月)

農都創造部 観光交流部 社会教育部	・所管事項総括説明（令和4年10月5日） ・予備審査（令和4年10月17日） ・現地調査（令和4年12月13日）：黒豆の館、丹波篠山総合スポーツセンター
-------------------------	--

### ■後期調査(令和4年10月～11月)

まちづくり部 農業委員会事務局	・所管事項総括説明（令和4年11月1日） ・予備審査（令和4年11月7日）
--------------------	--

## 4. 監査の方法

監査の実施にあたっては、財務に関する事務の執行及び経営に関する事業の管理が適正かつ効率的に執行されているかを主眼に、歳入歳出予算の執行状況、組織及び業務内容、契約事務等について、関係資料及び書類等の提出を求め、関係職員より説明を聴取し又、必要に応じ現地調査も行い、監査を実施した。

また、各課において認識しているリスク等については、その管理体制等について注意を払い監査を実施した。

## 5. 監査の結果及び意見等

監査の結果、予算執行及び事務事業はおおむね適正に処理されているものと認められたが、一部の事務については、改善を要するものが見受けられことから、次のとおり意見を付する。

また、軽易な事項については、口頭で改善を求めた。

なお、監査の結果及び意見等に基づき措置を講じられたときは、地方自治法第199条第14項の規定に基づき、その旨を監査委員に通知されたい。

## 農都創造部

### (1) 農都政策課

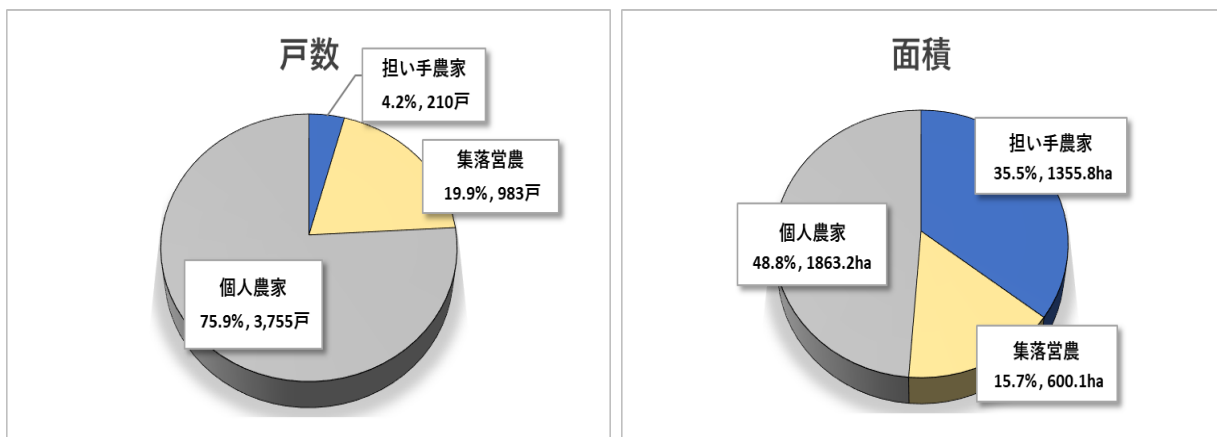
#### 【意見】

##### ① 農業後継者の保護・育成について

農業後継者の育成問題はかねてからの課題であり、国が進める施策によって大規模農家や集落営農組織などの支援に取り組んでいるが、市内農地面積の約半分を耕作し、特産物の生産の中心を担っているのは2ha未満の小規模兼業農家など個人農家である。しかし、個人農家では高齢化や後継者不足による離農が進み、市内各地で耕作放棄地が散見される状況となっており、大規模農家や集落営農組織による耕作にも限界があるため、このままでは特産物の生産量減少や品質の低下を招くなど将来を危惧する状況にあることから、市の対策や施策を明確にして、農業の中核を担っている小規模な個人農家の保護・育成に取り組むこと。

#### ◇ 農家戸数と耕作面積の割合

出典：丹波篠山市の農業構造（令和2年営農計画書より）



### (2) 農都整備課

#### 【意見】

##### ① 環境配慮型水路の整備について

自然景観や生物多様性に配慮し生態系などの環境に配慮した工法により市内各所に水路の整備が進められていることは、市の農産物の付加価値を高める要素の一つではあるが、これまでのコンクリート製水路と異なり農作業の作業効率は下がり、農業者の維持管理における負担が増えることが懸念される。このため、農作業の負担が増えないような水路の導入の検討と改良を重ねて水路の整備にあたられたい。

### (3) 森づくり課

#### 【意見】

##### ① 地籍調査の推進について

丹波篠山市の山林は市全体の75%を占めており、現在進められている地籍調査は山林で0.5%、道路などを含めると5%程度が完了している状況で、このままでは調査終了まで数十年以上の期間を要する見込みとなっている。昨今全国的に多発している豪雨や地震などの災害被害が発生した時には、地籍調査の情報が早期の災害復旧に役立つことから、災害危険度の高いところから事業を進めるなど優先順位を見極めて地籍調査を推進されたい。

## ②獣害対策について

獣害に対してこれまで防護柵の設置やサル用電気柵の推奨など補助金を活用しながら対策を講じて一定の効果は表れているが、野生動物の農作物被害箇所は新たに発生している。特に獣害の発生する山際の農地は耕作条件が不便でその多くが中小規模の農家の管理となっており、耕作意欲の減退から耕作放棄地や後継者問題へつながる要因の一つとなっている。獣害は市の特産物の生産量確保や品質の向上に対する阻害要件として重要な要素であり特定の地域に限られていることから、これまで以上に補助率を上げるなど市を挙げて積極的に取り組まれない。

## 観光交流部

### (1) 商工観光課

#### 【指摘事項】

#### ①株式会社千葉ロッテマリーンズとの地域連携事業スポンサーシップ契約の締結について

全国初の取り組みとなる自治体とプロ野球球団によるスポンサーシップ契約は、本市出身の中森俊介選手が千葉ロッテマリーンズに入団したことを契機に、丹波篠山市と株式会社千葉ロッテマリーンズとの間で締結され、丹波篠山市名又は名産品等を訴求すること、すなわちPRすることを目的に販売促進及び広告宣伝活動のプロモーションを行うこととして、①マッチデー（冠協賛試合）の実施、②ロゴ等を市の名産品等のPR活動に利用できる内容となっている。

丹波篠山市と市の特産品を首都圏において認知度を高めるシティプロモーションの取り組みとして、冠協賛試合「丹波篠山 黒豆ナイター」でPR動画の放映やデカンショ節の披露、物販ブースの設置により本市のPRを展開し、令和3年度と令和4年度の2年間で総額9,185,049円（協賛金は年額3,300,000円）の費用を支出しており一定のPR効果はあったと認めるが、その後の費用対効果がどれほどのものかはっきりとしていない。

シティセールスの「新しいカタチ」としてプロ野球という媒体を活かした取り組みは斬新ではあるが、市民の中にはこの事業に対する懐疑的な見方があるのも事実で、中森選手の応援とシティプロモーションが混同し本契約の趣旨が不明瞭になっていると言わざるを得ない。今後中森選手の応援は今年度に発足した後援会に委ね、市のPRという本来の目的を達成するために過去2年の事業結果をしっかりと検証し投資の効果を見極めて、次年度以降の契約や事業継続の判断をされたい。

#### 【意見】

#### ①産業活性化事業補助金（住宅リフォーム助成）の拡充について

市内の建設事業者の受注機会の向上による市内産業の活性化と市民生活の環境改善を図る目的で実施されている住宅リフォーム助成は毎年好評を博しており、120件分の予算枠（令和元年度の予算額12,200,000円、令和2年度から令和4年度の予算額12,400,000円）に対し令和元年度210件、令和2年度210件、令和3年度245件、令和4年度220件と1.8～2倍の応募状況となっている。今後より多くの市民が当事業の恩恵を受け、建設事業者の受注機会の向上が図られるよう、これまでの応募状況を検証し事業予算の拡充を図られたい。

## 社会教育部

### (1) 社会教育課

#### 【意見】

#### ①社会体育施設の管理運営について

市内の体育施設は社会教育課と中央公民館がそれぞれ所管しており、窓口が分かれているため申し込み等の手続きが利用者にとってわかりづらいものとなっている。

窓口を統一することで利用者の利便性の向上につながり、また施設の維持管理などを計画的に行えることから、社会体育施設の所管を一つにまとめるべきである。

#### ②運動施設の計画的維持管理について

丹波篠山総合スポーツセンターは昭和 55 年に建築されて平成 16 年に県から移譲され、西紀運動公園は平成 16 年に建築されて相応の年数が経過し毎年小規模の改修を行っているが、設備等の更新はこれまで計画的に実施されていない。西紀運動公園のプールを学校の授業で使用する計画があるなど、幅広い年代の市民の健康増進や体力維持向上に寄与する貴重な施設を維持するため、早期に設備更新計画を立てて、計画的な維持管理を図られたい。

### (2) 文化財課

#### 【意見】

#### ①文化施設等の老朽化による対策について

指定管理で管理運営を行っている篠山城大書院、歴史美術館などの 4 文化施設や篠山城跡など歴史的建造物は文化的な資産価値が高い反面、経年とともに老朽化が進み、平成 12 年に復元建築されてから 20 年以上が経過した大書院では築後 30 年頃を目途に屋根の葺き替えに約 3 億円が見込まれているなど、文化施設の修理は特殊で多額の費用が必要になり、その費用の確保が大きな障壁となってくる。このため国などの制度を活用するなど資金の確保に努め、計画的で適切に文化施設等の維持を図られたい。

### (3) 中央図書館

#### 【意見】

#### ①市史編さん事業の推進について

令和元年度に着手した市史編さん事業は丹波篠山市市史編さん基本方針のもと現在 4 年目を迎え、歴史資料や市民から提供された資料が他の自治体に比べて多く、当初の想定を超える膨大な資料の整理が追い付いていないうえ市外に存在する資料の調査も令和 5 年度から予定されている。このため、組織体制を整え市制 30 年にあたる令和 10 年度の刊行に向けて、神戸大学との共同研究とともに市民による資料の整理を進めるなど後世に残る市史の編さんを推進されたい。

#### ②施設の適切で計画的な修繕等維持管理について

中央図書館は令和 3 年度に策定された「第 2 次図書館ビジョン」において、だれもが快適に利用できる施設として利用者のサービスの充実や歴史と文化を未来につなぐ施策の展開などが示されている。しかし開館から約 20 年を迎えた近年は屋上の雨漏りなど経年による施設の修繕が必要になっており、施設自体の維持など管理が必要である。ビジョンに掲げる理念を実現するためにも、時代の情勢に合った設備の更新を含む施設全体の維持と管理を計画的に実施されたい。

#### (4) 田園交響ホール

##### 【意見】

##### ①施設の管理（長寿命化、修繕等）について

田園交響ホールは平成23年度の大規模改修を経て兵庫県より移譲されたが、昭和63年の開館当初より更新されていない舞台、音響、照明等の設備機器やトイレ、シャワーなどの水回り設備、天井の耐震化など、老朽化による劣化、建築基準法の改正や時代の変化に合わせた改修が必要となっている。令和3年度より音響や照明の設備更新を順次進められているが、更新には多額の費用を伴ううえ、工事内容によっては閉館をする時期が必要となってくる。このため、計画を立て効率的な方法を検討し、短期間で簡素に完了するなど合理的に実施されたい。

##### ②交響ホールの運営について

田園交響ホールでの公演などは専門的な知識や技術が必要な音響・照明・舞台の各部門を職員やボランティアスタッフであるステージオペレータークラブにより運営が支えられているが人材の確保と育成が課題となっている。全国的に珍しく当ホールの特色であるステージオペレータークラブによる運営を今後も継続していくことは、田園交響ホールを市民とともに作り上げていくうえで必要なものだが、専門的な知識や技術は一朝一夕で習得できるものではないため、計画的に粘り強く人材の育成に取り組まれない。

#### まちづくり部

#### (1) 地域整備課

##### 【意見】

##### ①橋梁、道路などのインフラ資産の計画的な長寿命化工事と安全の確保について

市内の橋梁や道路などのインフラ資産は多くが高度経済成長期に整備されたもので、経年により橋梁や道路舗装面に劣化や損傷が見られる。橋梁は法定点検により5年ごとに点検が実施され、損傷度の高い橋梁が多数あるが1橋あたりの補修工事費が平均1千万円と高額なうえ、今後老朽化が進行する800以上の橋梁を維持するためには多額の費用が必要となる。また、生活の基盤となる市道は1792路線、総延長836キロメートルあり、日常の点検や地元自治会からの要望等により現状の把握を行い、緊急性や必要性を考慮して年次計画で補修など維持管理に取り組まれている。

これらの橋梁や道路などインフラ資産は市民生活に密着したもので、日ごろから安全で安心して通行できることにあり、目の前の負担を先送りすれば事故の危険性は高まり、そのツケは将来に及ぶこととなるため、市民生活の安全安心の確保のため、財源と人材を確保し計画的に長寿命化を図ることで予防保全に努めて適正な維持管理を実施されたい。

#### (2) 地域計画課

##### 【意見】

##### ①市営住宅の未収金の回収について

市営住宅及び駐車場の使用料は令和4年9月末時点で現年度調定額92,001,000円に対して収入済額36,870,100円(40.08%)、滞納繰越分調定額22,326,164円に対して収入済額876,300円(3.92%)となっている。下表のとおり決算での未収金は年々改善しているが、国は公営住宅の入居に保証人を求めない方針を示していることから、今後、特に独居者が滞

納したまま死亡した場合には未収金を回収できない可能性が高い。負担の公平性の観点からも毅然とした姿勢で未収金の回収に努められたい。

○市営住宅使用料の未収状況（単位：円、％）

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	金額	徴収率	金額	徴収率	金額	徴収率
現年度分	2,877,600	97.22	2,074,970	97.89	1,578,100	98.31
滞納繰越分	25,410,920	13.69	21,316,064	12.77	20,748,064	11.30
合計	28,288,520	76.65	23,391,034	78.91	22,326,164	80.90

## 農業委員会事務局

### 【意見】

①農業委員と農地利用最適化推進委員の連携による耕作放棄地の解消に向けた取り組み強化について

平成30年度の定期監査においても農地利用の最適化の推進について意見したが、高齢化や後継者不在が進み、担い手不足や不在地主等による耕作放棄地が市内で散見される。大規模農家や集落営農組織への農地の集約化など、他市町の取り組み事例を参考に市の農政部局や農業関連団体との連携をこれまで以上に強めて、耕作放棄地の解消につなげる取り組みを強化されたい。



## <参考資料>

### 農都創造部

#### 【組織・職員の状況（令和4年8月31日現在）】

農都創造部は、農都政策課、農都整備課、森づくり課の3課からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
17	0	1	13	31

また、農都創造部の事務事業の概要は次のとおりである。

### 農都政策課

#### 【組織・職員の状況】

農都政策課は農業係、担い手支援係の2係からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
8	0	0	5	13

#### 【予算の執行状況】

##### 【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	651,000	137,900	112,600	81.7
	県支出金	80,276,000	44,639,576	0	0.0
	財産収入	105,000	0	0	-
	諸収入	1,945,000	0	0	-
	計	82,977,000	44,777,476	112,600	0.3

##### 【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	農林水産業費	295,576,000	66,365,511	24,435,664	22.5
	農林水産業費（繰越）	3,733,000	472,500	0	12.7
	計	299,309,000	66,838,011	24,435,664	22.3

#### 【分掌事務】

農業及び農村の振興計画・調整、農業振興地域整備計画事務、農畜産業の振興及び経営改善、特産物の振興、日本農業遺産事務、環境創造型農業事務、農村振興施設の管理運営、地産地消の推進、中山間地域直接支払制度事務、集落営農及び担い手の確保・育成、新規就農の相談・支援、農地の貸し借り等、耕作放棄地対策、農畜産業資金、農作物及び農業施設等の災害に関する事務など

#### 【主要事業】

特産物等の生産振興、日本農業遺産の推進、環境創造型農業・農村の推進、農地利用の促進、集落営農組織・認定農業者・新規就農者の支援と担い手づくり、農村地域の活性化施策及び施設管理など

**【懸案事項】**

特産物の安定生産、農地の保全、農業の担い手確保など

また、現地調査を実施し、施設の概要及び管理状況等について調査を行った。

<b>農都整備課</b>
--------------

**【組織・職員の状況】**

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
3	0	0	2	5

**【予算の執行状況】****【歳入】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	分担金及び負担金	3,000,000	0	0	-
	県支出金	253,748,000	0	0	-
	諸収入	151,000	0	0	-
	市債	80,200,000	0	0	-
	分担金及び負担金(繰越)	39,000	30,006	0	0.0
	県支出金(繰越)	23,836,000	4,986,235	3,768,600	75.6
	計		360,974,000	5,016,241	3,768,600

**【歳出】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	農林水産業費	433,138,000	250,884,382	198,547,163	57.9
	災害復旧費	5,500,000	4,829,000	0	87.8
	農林水産業費(繰越)	60,067,000	59,273,750	41,365,750	98.7
	災害復旧費(繰越)	1,700,000	1,304,600	1,304,600	76.7
	計		500,405,000	316,291,732	241,217,513

**【分掌事務】**

多面的機能支払交付金事務、環境創造型農村整備、ため池等整備・管理等、県営土地改良事業及び市単独土地改良事業、災害復旧事業など

**【主要事業】**

多面的機能支払交付金事業、県営土地改良事業（ため池等整備事業、農業水利等長寿命化・防災減災事業など）、市単独土地改良事業（環境に配慮した水路整備）、災害復旧事業など

**【懸案事項】**

農業用施設の更新など

<b>森づくり課</b>
--------------

**【組織・職員の状況】**

森づくり課は森づくり係、獣がい対策係の2係からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
5	0	1	4	10

**【予算の執行状況】**

**【歳入】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	分担金及び負担金	2,241,000	0	0	-
	使用料及び手数料	1,000	0	0	-
	国庫支出金	8,500,000	8,500,000	0	0.0
	県支出金	131,630,000	83,432,540	0	0.0
	諸収入	441,000	223,770	30	0.0
	計	142,813,000	92,156,310	30	0.0

**【歳出】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	932,000	140,772	0	15.1
	農林水産業費	273,921,000	94,644,199	39,382,148	34.6
	計	274,853,000	94,784,971	39,382,148	34.5

**【分掌事務】**

林業の振興、森林・里山整備及び利活用、林産物の振興、林業用施設等の整備及び維持管理、治山事業、地積調査、鳥獣保護及び管理、鳥獣被害対策など

**【主要事業】**

鳥獣被害対策、獣がい対策推進計画に基づく事業推進、ふるさとの森づくりなど

**【懸案事項】**

森林分野における技術者の養成、鳥獣害対策における職員体制、地籍調査事業の職員の適正配置など

**観光交流部**

**【組織・職員の状況（令和4年8月31日現在）】**

観光交流部は商工観光課の1課、観光戦略係、観光交流係、商工労政係の3係からなる。

正規職員	特定任期付職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
10 (1)	1	0	0	3	14

(1) は育児休業中

**【予算の執行状況】**

**【収入】**

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	4,847,000	0	1,832,750	-
	国庫支出金	1,554,000	0	0	-
	県支出金	15,000	15,000	15,000	100.0
	財産収入	2,000	0	109,610	-
	寄附金	0	0	10,000	-
	諸収入	1,114,000	178,223	1,328,743	745.6
	市債	28,200,000	0	0	-
	計	35,732,000	193,223	3,296,103	1705.9

## 【支出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	15,139,000	6,919,529	4,516,800	45.7
	労働費	2,825,000	1,995,257	255,257	70.6
	商工費	448,580,000	318,527,204	94,984,536	71.0
	計	466,544,000	327,441,990	99,756,593	70.2

## 【分掌事務】

観光まちづくり戦略、観光客（国内・国外）誘致、観光客動態調査、創造都市ネットワーク・日本遺産に関すること、観光イベント支援、観光諸団体との連携、国際交流及び自治体間交流、商工振興、商工業統計調査、経済・雇用対策、商工諸団体との連携、伝統産業の振興、商工観光施設の指定管理・維持管理など

## 【主要事業】

ささやま荘の活用、国内自治体・海外都市との交流、JR 篠山口駅売店の活用、宿泊施設の振興、観光イベント事業、インバウンド対策、グリーンスローモビリティの導入、観光シーズンの渋滞緩和策の検討、商工業者へのコロナ経済対策支援、商店街等の振興とおもてなしリフォーム助成事業、住宅リフォーム助成事業、起業支援助成事業、芸術家・工芸家への支援、大正ロマン館の内装リニューアル、伝統産業の振興と魅力発信、「日本遺産のまち、ユネスコ創造都市」推進、観光情報の発信など

## 【懸案事項】

新型コロナウイルスや原油価格高騰による業務への影響、インバウンド対策、所管施設の老朽化など

## 社会教育部

## 【組織・職員の状況（令和4年8月31日現在）】

社会教育部は、社会教育課、文化財課、中央図書館、田園交響ホール の 2 課 2 施設からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
18 (1)	2	2	17	39

(1) は出産・育児休業中

また、社会教育部の事務事業の概要は次のとおりである。

## 社会教育課

## 【組織・職員の状況】

社会教育課は生涯学習係、スポーツ振興係の 2 係からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
5	0	1	1	7

## 【予算の執行状況】

## 【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	60,000	37,100	41,400	111.6

	県支出金	298,000	0	0	-
	繰入金	10,684,000	0	0	-
	諸収入	30,260,000	5,000	0	0.0
	計	41,302,000	42,100	41,400	98.3

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	教育費	117,540,000	65,462,132	26,764,773	55.7
	計	117,540,000	65,462,132	26,764,773	55.7

【分掌事務】

生涯学習の総合企画、生涯学習関係の委員会、生涯学習施設間の総合調整、身体障害者社会学級、国際理解、人権教育に関する協議・調整及び連絡、青少年育成の総合企画、青少年関係の委員会、青少年関係機関等の育成、連携及び調整、丹波篠山市展、スポーツの総合企画、スポーツ関係の委員会、丹波篠山 ABC マラソンの開催、スポーツ団体活動支援、社会体育施設の連携及び調整、学校体育施設の開放、社会体育施設の管理、各種スポーツイベントなど

【主要事業】

社会教育会議、外国人住民への社会教育支援、障がい者社会学級支援、丹波篠山市展、青少年育成事業、スポーツ団体活動支援、丹波篠山総合スポーツセンター管理、西紀運動公園管理など

【懸案事項】

イベントの縮小や担い手確保、ABC マラソンの安全な開催方法の検討、施設の老朽化に伴う設備更新など

また、現地調査を実施し、施設の概要及び管理状況等について調査を行った。

文化財課

【組織・職員の状況】

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
4 (1)	0	1	2	7

(1) は出産・育児休業中

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	20,353,000	7,572,100	7,572,100	100.0
	国庫支出金	42,190,000	42,190,000	0	0.0
	県支出金	13,745,000	13,745,000	0	0.0
	諸収入	658,000	535,302	34,500	6.4
	計	76,946,000	64,042,402	7,606,600	11.9

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	8,514,000	4,307,572	4,299,322	50.6

教 育 費	150,485,000	123,627,538	37,880,541	82.2
計	158,999,000	127,935,110	42,179,863	80.5

**【分掌事務】**

地域文化の総合企画、歴史文化施設の管理運営、展示及び収蔵資料の管理、歴史文化関係の委員会、文化財の保存・活用・調査・指導、国史跡の保存・整備、伝統的建造物群保存地区の保存・整備、篠山層群化石等資源の保存・活用など

**【主要事業】**

史跡篠山城跡保存修理事業、町並整備事業、文化施設管理運営など

**【懸案事項】**

史跡篠山城跡二の丸高石垣の老朽化、町並み整備事業、文化施設の運営など

**中央図書館**

**【組織・職員の状況】**

中央図書館は図書館係、市史編さん係の2係からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
5	1	0	13	19

**【予算の執行状況】**

**【歳入】**

**【単位：円、％】**

会 計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	66,000	11,952	11,952	100.0
	寄 附 金	0	500,000	500,000	100.0
	諸 収 入	120,000	33,106	24,576	74.2
	計	186,000	545,058	536,528	98.4

**【歳出】**

**【単位：円、％】**

会 計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	教 育 費	88,668,000	47,977,022	29,239,825	54.1
	計	88,668,000	47,977,022	29,239,825	54.1

**【分掌事務】**

図書館総合企画、図書館資料の整理、関係機関との連携、読書活動の推進、市民センター図書館コーナー管理運営、市史編さんなど

**【主要事業】**

図書館管理運営、市史編さん事業など

**【懸案事項】**

**図書館事業**

図書館ビジョンによる図書館運営、市民センター図書コーナー及び配本所の利用促進

**市史編さん事業**

地域との連携、全体計画の見直し、人員体制の整備、地域資料の確保など

## 田園交響ホール

### 【組織・職員の状況】

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
3	1	0	1	5

### 【予算の執行状況】

#### 【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	4,266,000	16,436,790	15,435,925	93.9
	国庫支出金	3,300,000	5,600,000	0	0.0
	諸収入	1,125,000	1,070,051	1,076,891	100.6
	市債	67,300,000	0	0	-
	計	75,991,000	23,106,841	16,512,816	71.5

#### 【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	教育費	172,023,000	120,113,503	63,912,740	69.8
	計	172,023,000	120,113,503	63,912,740	69.8

### 【分掌事務】

交響ホール・さぎそうホール管理運営、自主事業の実施、ボランティアスタッフ育成など

### 【主要事業】

交響ホール・さぎそうホール管理事業、交響ホール市主催事業など

### 【懸案事項】

文化の情報発信、交響ホール・さぎそうホールの維持管理、ステージオペレータークラブの育成、交響ホール自主事業など

## まちづくり部

### 【組織・職員の状況（令和4年9月30日現在）】

まちづくり部は、地域整備課、地域計画課の2課からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
20	1	0	4	25

また、まちづくり部の事務事業の概要は次のとおりである。

## 地域整備課

### 【組織・職員の状況】

地域整備課は管理係、道路河川係、公共施設係の3係からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
11	1	0	3	15

### 【予算の執行状況】

#### 【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
	使用料及び手数料	71,848,000	55,404,768	56,309,647	101.6

一般会計	国庫支出金	60,153,000	0	0	-
	県支出金	36,961,000	0	0	-
	財産収入	108,000	0	0	-
	諸収入	8,010,000	7,517,660	501,860	6.7
	市債	103,300,000	0	0	-
	国庫支出金(繰越)	25,803,000	0	0	-
	市債(繰越)	35,000,000	0	0	-
	計	341,183,000	62,922,428	56,811,507	90.3

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	総務費	29,013,000	25,261,696	8,795,296	87.1
	衛生費	20,358,000	2,519,000	0	12.4
	商工費	12,589,000	7,906,881	3,243,780	62.8
	土木費	398,796,000	115,204,479	33,886,617	28.9
	災害復旧費	7,800,000	3,917,038	2,672,010	50.2
	土木費(繰越)	82,576,000	63,057,500	34,171,100	76.4
	計	551,132,000	217,866,594	82,768,803	39.5

【分掌事務】

市道認定、道路橋梁台帳、官民有地境界協定事務、市道管理、水防、用地買収・取得、県道本郷藤坂線期成同盟、道路橋梁の新設改良・舗装・維持補修、砂防・河川改良、公共土木施設の災害復旧、公園・駐輪場・駐車場・都市計画施設の維持管理、空き家対策など

【主要事業】

国庫補助道路整備事業、地域振興事業、市単独事業（道路改良工事）、集落くらしの道路整備事業、河川環境整備事業、ふるさとの川再生事業、放置空き家対策事業、都市施設管理事業（JR篠山口駅周辺整備）など

【懸案事項】

橋梁点検及び補修工事、道路・河川の修繕要望、河川環境整備事業、公園施設・都市施設の管理など

地域計画課

【組織・職員の状況】

地域計画課は都市計画係、住宅政策係、景観室の2係1室からなる。

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
8	0	0	1	9

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	93,935,000	114,425,664	37,882,900	33.1



	国庫支出金	58,236,000	0	0	-
	県支出金	691,000	228,000	0	0.0
	財産収入	3,378,000	3,399,211	3,399,211	100.0
	寄附金	0	5,300,000	3,400,000	64.2
	諸収入	884,000	380,890	380,890	100.0
	市債	65,300,000	0	0	-
	国庫支出金(繰越)	13,259,000	0	0	-
	市債(繰越)	19,300,000	0	0	-
	計	254,983,000	123,733,765	45,063,001	36.4

【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	土木費	185,917,000	125,660,648	52,411,258	67.6
	土木費(繰越)	35,640,000	30,561,300	30,561,300	85.8
	計	221,557,000	156,221,948	82,972,558	70.5

【分掌事務】

都市計画、建築確認申請、分譲住宅の販売及び管理、市営住宅の建設・維持管理、使用料の決定・徴収、丹波篠山の家の普及促進、景観形成、開発指導、国土法等行政指導、土地利用、緑豊かな地域環境の形成など

【主要事業】

景観形成事業、都市計画事務、地域開発事業、市営住宅管理事業、一般住宅事務（簡易耐震診断促進事業、ひょうご住まいの耐震化促進事業、危険ブロック塀撤去支援事業）、丹波篠山の家推進事業など

【懸案事項】

空き家等の増加に伴う景観への影響、観光シーズンの交通渋滞、駅周辺の未利用地、家賃滞納者死亡による相続人調査など

**農業委員会事務局**

【組織・職員の状況（令和4年9月30日現在）】

正規職員	再任用職員	臨時的任用職員	会計年度任用職員	計
4	0	1	0	5

【予算の執行状況】

【歳入】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	調定累計額	収入済額	収納率
一般会計	使用料及び手数料	30,000	18,600	15,300	82.3
	県支出金	7,875,000	0	0	-
	諸収入	503,000	502,920	502,920	100.0
	県支出金(繰越)	280,000	0	0	-
	計	8,688,000	521,520	518,220	99.4

## 【歳出】

【単位：円、％】

会計	款	予算現額	負担行為累計額	支出済額	執行率
一般会計	農林水産業費	18,923,000	9,616,323	9,212,751	50.8
	農林水産業費(繰越)	280,000	0	0	0.0
	計	19,203,000	9,616,323	9,212,751	50.1

## 【分掌事務】

農地法・農業経営基盤強化促進法等の法令に基づく申請事務、農業者年金、農地台帳システム、食農教育など。

## 【主要事業】

農地法関連業務、農地パトロール、食農教育事業など

## 【懸案事項】

耕作放棄地解消に向けた取り組みなど

リスクの識別
--------

監査を効果的かつ効率的に実施するため、各担当課でリスクを抽出・ヒアリング等を行い、各課ごとに以下のリスクに注目して監査を行った。

	所属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
農都創造部	農都政策課	1 指定管理施設での食中毒事故 2 指定管理施設での不正経理、強盗被害	1 (1) 食中毒マニュアルの作成 (2) 施設の衛生環境や調理設備・機械の確認 2 (1) モニタリングによる会計帳簿の確認 (2) 複数担当者による現金出納及び記帳のチェック体制
	農都整備課	1 多面的機能支払交付金の支援対象外での申請	1 マニュアルを作成し、毎年度地元組織に用途の説明を徹底
	森づくり課	1 動物捕獲に際しての媒介感染症 2 殺処分への精神衛生上の負担 3 森林管理の停滞	1 わな狩猟免許取得による知識・技能の習得 2 的確に殺処分が行える獣害対策指導員の安定雇用 3 林政専門職員の配置

	所属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
観光交流部	商工観光課	1 指定管理施設利用者の事故、食中毒 2 指定管理施設での不正経理 3 指定管理施設の老朽化による設備故障	1 (1) マニュアルの徹底 (2) 事故を想定した訓練、研修 (3) 定期的な設備点検 2 (1) モニタリングによる会計帳簿の確認 (2) 定期的な事務打ち合わせ

			(3) 複数担当者による現金出納及び帳簿のチェック 3 (1) 定期的な設備点検 (2) 定期的な打ち合わせによる確認 (3) 計画的な予算措置
--	--	--	---

	所属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
まちづくり部	地域整備課	1 道路や橋梁の通行上の事故	1 (1) 定期的な点検と補修 (2) 長寿命化の観点での計画的な維持管理
	地域計画課	1 用途廃止住宅の倒壊	1 用途廃止住宅居住者への定期的な移転交渉

	所属	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
社会教育部	社会教育課	1 丹波篠山総合スポーツセンター及び西紀運動公園の老朽化に伴う事故の発生	1 (1) 定期的な安全点検及び補修 (2) 施設ごとに災害対応マニュアルを整備
	文化財課	1 歴史的建造物の風水害による建物、寄託品の被害 2 入館料などの横領	1 (1) 危機管理月間での安全点検と補修 (2) 施設ごとの災害対応マニュアルの整備 (3) 台風接近による臨時閉館 (4) 寄託品の動産保険加入 2 複数担当者による入場券残数と現金の照合、市職員の抜き打ち検査
	中央図書館	1 落書きや水濡れ等による本の汚破損	1 POPの配置、広報紙での啓発
	田園交響ホール	1 舞台機器のトラブル 2 台風等の気象状況による中止や延期	1 公立文化施設賠償責任保険の加入 2 (1) 状況によりチケット払い戻し、チケット購入者への告知・説明 (2) 興行中止保険の加入

農業委員会事務局	想定されるリスク	リスク回避の手段、対応
	1 証明手数料の紛失	1 定期的な領収金額の確認

※リスクとは、事業の目標達成を阻害する要因となるもの